

コラためんなる  
コラため  
情報  
第2号

# 身近で災害？まさか！

## そう思ってる人が危ないんです。

梅雨期の6～7月は、大雨や長雨による土砂災害などが起こりやすい時期です。また、地震などの災害もいつ襲ってくるか分かりません。自分だけは大丈夫、と思っている人ほど、危ないかもしれませんよ。

災害に  
遭わない  
ために

### 災害対応チェックシート

#### 「知ること」から防災が始まる

- 気象情報などの防災情報をチェックしていますか？

天気予報や注意報、警報などが出ていないか、テレビやラジオで確認しておきましょう。「○○町では、過去数年間で最も土砂災害発生危険性が高まっています」などと発表された場合は、特に注意が必要です。

- 自分の家の周辺の危険箇所を知っていますか？

県内には土石流やがけ崩れなどの危険がある地域や場所があります。まずは、あなた自身の家の周辺はどうか、確認しておきましょう。

- 熊本県統合型防災情報システムを知っていますか？

県内各地の降水量や気象情報などについて確認できるホームページです。左のページで紹介しています。

- 地域の危険箇所を知っていますか？

日ごろから、各市町村が作成している防災マップなどで、地域の危ない箇所を知っておくことが大切です。大雨や台風の接近時には、危ない箇所に近付かないようにしましょう。

#### いざ、避難となったら

- 避難場所を知っていますか？

いざ避難しようとしても、どこに逃げていいのかわからない、ということではいけません。各市町村で、避難場所が定めてあります。避難場所までの安全な経路も、日ごろから確認しておきましょう。

- 避難する時に心掛けることは？

避難中にも危険がたくさんあります。常にテレビやラジオなどで周囲の情報を確認しながら、早めの避難を心掛けましょう。単独行動を避け、できるだけ周囲の人と声を掛け合って避難するようにしましょう。

#### 日ごろの活動も大事






- 災害への備えは大丈夫？

懐中電灯や常備薬、金銭、保険証などを準備し、いざという時に持ち出せるようにしておきましょう。また、日ごろから気象や防災に関する知識を高めておきましょう。

- 地域の防災活動に参加していますか？

あなたの地域には自主防災組織がありますか？いざという時に頼りになるのは、隣近所の助け合いです。日ごろから地域の活動に参加し、近所の方との良い関係をつくっておきましょう。

災害への対応策は地震、風水害、台風などその種類や程度などによりさまざまです。これだけで万全というものではありません。心配なことがあれば、最寄りの県地域振興局土木部・熊本土木事務所、各市役所・町村役場にお問い合わせください。

-  緊急時のお問い合わせ◎お住まいの市役所・町村役場または119番へ
-  防災に関するお問い合わせ◎お住まいの市役所・町村役場防災担当窓口へ  
または熊本県危機管理・防災消防総室 ☎ 096-333-2114 FAX 096-383-1503
-  土砂災害に関するお問い合わせ◎お住まいの地域の県地域振興局土木部へ（熊本市は熊本土木事務所へ）  
または熊本県砂防課 ☎ 096-333-2553 FAX 096-387-2380
-  熊本県防災ホームページ <http://cyber.pref.kumamoto.jp/bousai/>  
被害の情報や防災に関する知識などを見ることができます。
-  災害用伝言ダイヤル171 大災害が起こって電話がかかりにくくなったら災害用伝言ダイヤル171 が利用できます。

ります。

7-2380

お夫さん

で上がる  
でしたが、  
夜明け  
避難の大切  
います」。

ニティ

いざという時、自分たちの身は、地域のみんなで協力して自分たち自身で守ろうという自主防災組織。現在熊本県には千六百八十二の組織があります（H18・4・1